

パッケージデザインの価値はどうか

第2回研究会

JPDA
調査研究委員会

ザ・買物



講演「デジタルテクノロジーと
変わるショッピング」

講師 島田道雄氏
(日本包装専士会副会長・未来包装研究
委員会委員長、技術士(経営工学部門))

2019年9月19日(木)16:00 TOYOINK 大会議室

京橋エドグラン22F集合
15:30受付



リアルvsネット、+IoT

変わる買い物、未来の パッケージデザイン どうなる? どうする?



面倒な買い物から
ワクワクする買い物へ
パッケージデザインが
解決!?

会員3,000円/一般4,000円/学生1,000円 ★第1回から継続参加: 会員2,000円/一般3,000円/学生500円

www.jpda.or.jp から申し込み▶▶▶

2019年9月19日(木)

ザ・買物

JPDA調査研究委員会では、社会の変化、技術の進展でパッケージデザインはどう変わるかを探索するシリーズ研究会「パッケージデザインの価値はどうなるか」を進めています。本年3月開催の第1回研究会では、「サステナビリティとリサイクル」「買い物行動」についてディスカッションを行いました。今回は「買い物行動とパッケージデザイン」のテーマをさらに深掘りします。デザイン×技術の対話の場です。どうぞご参加ください。

*第3回研究会(2020年春予定)では「サステナビリティとパッケージデザイン」を取り上げます。

15:30- 受付開始 会場 東洋インキ株式会社大会議室(京橋エドグラン29F)*22Fより入場

16:00- 開会

16:10- 第一部 講演「デジタルテクノロジーと変わるショッピング」
島田道雄氏(日本包装専士会副会長・未来包装研究委員会委員長、技術士[経営工学部門])

JPDA調査研究委員会より「パッケージと買い物の変化・超ダイジェスト」

17:20- 第二部 ディスカッション「買い物変化で、どうなる?どうする? パッケージデザイン」
委員会メンバー × 会場の皆様

19:30- 第三部 交流会(20:00終了予定)

日本包装専士会

(公社)日本包装技術協会主催「包装アカデミー」講座を経て、包装技術のエキスパートとして「包装専士」の称号を得た修了者で構成する任意団体、1987年設立、会員数178名(2018年現在)。
<http://www.housou-senshikai.jp>

■未来包装研究委員会:

「包装を通してあるべき未来を提案する」を目的に、「社会的課題」、「新技術(包装技術・包装の役割)」の情報を入れ、これら情報をクロスに評価し、「2030年のあるべき姿」と「現状とのギャップ」を見える化し、「進むべき方向」を提案する日本包装専士会のプロジェクト。2016年より活動を開始し、2018年の東京国際包装展(TOKYO PACK 2018)で発表。

参加費: JPDA会員3,000円/一般4,000円/学生1,000円

*第1回から継続参加の方: JPDA会員2,000円/一般3,000円/学生500円

(申込フォームの通信欄に「継続参加」と記入してください)

参加費は会場受付にてお支払いください。

定員: 30名

申込締切: 2019年9月13日(金) (先着順・定員になり次第締切)

申込方法: JPDAサイトの案内ページより
フォームに記入し送信してください。

東洋インキ株式会社大会議室(京橋エドグラン29F)*22Fより入場

●住所 東京都中央区京橋2-2-1京橋エドグラン

●交通 東京メトロ銀座線京橋駅直結(7.8.出口)



▶▶▶ www.jpda.or.jp

